

自己評価及び外部評価票

【 事業所概要(事業所記入) 】

事業所番号	2092100045		
法人名	社会福祉法人ハートフルケアたてしな		
事業所名	グループホームだんらん		
所在地	長野県北佐久郡立科町大字芦田3731		
自己評価作成日	令和4年8月8日	評価結果市町村受理日	

※事業所の基本情報は、長野県介護サービス情報公表システムで閲覧してください(↓このURLをクリック)

基本情報リンク先	https://www.kaigokensaku.mhlw.go.jp/20/index.php?action=kouhyou_pref_search_list_list=tr
----------	---

【 評価機関概要(評価機関記入) 】

評価機関名	一般社団法人しなの福祉教育総研
所在地	長野県上田市上田180-6
訪問調査日	令和4年10月7日

【 事業所が特に力を入れている点・アピールしたい点(事業所記入) 】

自然豊かな運動公園に隣接し、小学校の通学路に面している為、登下校する子供たちの元気な声が聞こえます。四季の移り変わりを眺め、桜や紅葉の時期には散歩に出かけます。75歳から96歳の年齢差のある、利用者様一人ひとりの生活志向に沿った支援をしています。96歳の方は家事作業をする事を生きがいとし、ある方は一人で読書をするを好んでいます。認知症の周辺症状に配慮しつつ、共同生活の中での利用者間の関係作りを、試行錯誤しながら支援しています。ご家族とのコミュニケーションを深めるように請求書送付の際、担当職員から近況を伝える手紙や写真を同封したり、担当職員と利用者様が一緒に年賀状を作成し、送ったりしました。通所介護事業を開始し、通いの利用者様との交流が生まれ、互いに良い刺激になり、活気がある毎日を過ごしています。

【 外部評価で確認した事業所の優れている点・工夫点(評価機関記入) 】

昨年より定員3名のデイサービス事業を新規に始め、ボランティアや実習生を積極的に受け入れるなど、地域に開かれた事業所運営に努めていました。職員OBが結成した散歩ボランティアは毎月訪れて、雨天時にも作品作りや新聞たみ作業を一緒に行うなど、利用者の皆さんも訪問を待ちわびていました。また訪問看護ステーションと業務委託を交わし、健康状態も毎週把握してもらうことで、安心できる暮らしの提供にも取り組まれていました。職員は、虐待防止・不適切ケア等々の研修に参加してサービスの質の向上を図り「あせらず ゆっくり ぼちぼちと…」と事業所キャッチフレーズを基に温もりのあるケアに努めていました。家族会と運営推進委員との意見交換の場を設けたり「職員何でも相談窓口」を定期的に開くなど、法人全体でより良い事業所運営を目指し、利用者の皆さんの笑顔に繋がれるような支援を展開されていました。

V. サービスの成果に関する項目(アウトカム項目) ※項目No.1～55で日頃の取り組みを自己点検したうえで、成果について自己評価します。ユニットが複数ある場合は、ユニットごとに作成してください。

ユニット名()		項目	取り組みの成果 (該当する箇所を○印で囲むこと)	項目	取り組みの成果 (該当する箇所を○印で囲むこと)		
56	職員は、利用者の思いや願い、暮らし方の意向をつかんでいる。 (参考項目：23, 24, 25)	○	①ほぼ全ての利用者の ②利用者の2/3くらいの ③利用者の1/3くらいの ④ほとんど掘んでいない	63	職員は、家族が困っていること、不安なこと、求めていることをよく聴いており、信頼関係ができています。 (参考項目：9, 10, 19)	○	①ほぼ全ての家族と ②家族の2/3くらいと ③家族の1/3くらいと ④ほとんどできていない
57	利用者職員が、一緒にゆったりと過ごす場面がある。 (参考項目：18, 38)	○	①毎日ある ②数日に1回程度ある ③たまにある ④ほとんどない	64	通いの場やグループホームに馴染みの人や地域の人々が訪ねて来ている。 (参考項目：2, 20)	○	①ほぼ毎日のように ②数日に1回程度 ③たまに ④ほとんどない
58	利用者は、一人ひとりのペースで暮らしている。 (参考項目：38)	○	①ほぼ全ての利用者が ②利用者の2/3くらいが ③利用者の1/3くらいが ④ほとんどいない	65	運営推進会議を通して、地域住民や地元の関係者とのつながりが広がったり深まり、事業所の理解者や応援者が増えている。 (参考項目：4)	○	①大いに増えている ②少しずつ増えている ③あまり増えていない ④全くいない
59	利用者は、職員が支援することで生き生きとした表情や姿がみられている。 (参考項目：36, 37)	○	①ほぼ全ての利用者が ②利用者の2/3くらいが ③利用者の1/3くらいが ④ほとんどいない	66	職員は、活き活きと働いている。 (11, 12)	○	①ほぼ全ての職員が ②職員の2/3くらいが ③職員の1/3くらいが ④ほとんどいない
60	利用者は、戸外の行きたいところへ出かけている。 (参考項目：49)	○	①ほぼ全ての利用者が ②利用者の2/3くらいが ③利用者の1/3くらいが ④ほとんどいない	67	職員から見て、利用者はサービスにおおむね満足していると思う。	○	①ほぼ全ての利用者が ②利用者の2/3くらいが ③利用者の1/3くらいが ④ほとんどいない
61	利用者は、健康管理や医療面、安全面で不安なく過ごさせている。 (参考項目：30, 31)	○	①ほぼ全ての利用者が ②利用者の2/3くらいが ③利用者の1/3くらいが ④ほとんどいない	68	職員から見て、利用者の家族等はサービスにおおむね満足していると思う。	○	①ほぼ全ての家族等が ②家族等の2/3くらいが ③家族等の1/3くらいが ④ほとんどできていない
62	利用者は、その時々々の状況や要望に応じた柔軟な支援により、安心して暮らしている。 (参考項目：28)	○	①ほぼ全ての利用者が ②利用者の2/3くらいが ③利用者の1/3くらいが ④ほとんどいない				

V. サービスの成果に関する項目(アウトカム項目) ※項目No.1～55で日頃の取り組みを自己点検したうえで、成果について自己評価します

ユニット名()			
項目	取り組みの成果 (該当する箇所を○印で囲むこと)	項目	取り組みの成果 (該当する箇所を○印で囲むこと)
56	職員は、利用者の思いや願い、暮らし方の意向を掴んでいる。 (参考項目：23, 24, 25)	63	職員は、家族が困っていること、不安なこと、求めていることをよく聴いており、信頼関係ができています。 (参考項目：9, 10, 19)
57	利用者と職員が、一緒にゆったりと過ごす場面がある。 (参考項目：18, 38)	64	通いの場やグループホームに馴染みの人や地域の人々が訪ねて来ている。 (参考項目：2, 20)
58	利用者は、一人ひとりのペースで暮らしている。 (参考項目：38)	65	運営推進会議を通して、地域住民や地元の関係者とのつながりが広がったり深まり、事業所の理解者や応援者が増えている。 (参考項目：4)
59	利用者は、職員が支援することで生き生きとした表情や姿がみられている。 (参考項目：36, 37)	66	職員は、生き活きと働いている。 (11, 12)
60	利用者は、戸外の行きたいところへ出かけている。 (参考項目：49)	67	職員から見て、利用者はサービスにおおむね満足していると思う。
61	利用者は、健康管理や医療面、安全面で不安なく過ごさせている。 (参考項目：30, 31)	68	職員から見て、利用者の家族等はサービスにおおむね満足していると思う。
62	利用者は、その時々々の状況や要望に応じた柔軟な支援により、安心して暮らせている。 (参考項目：28)		